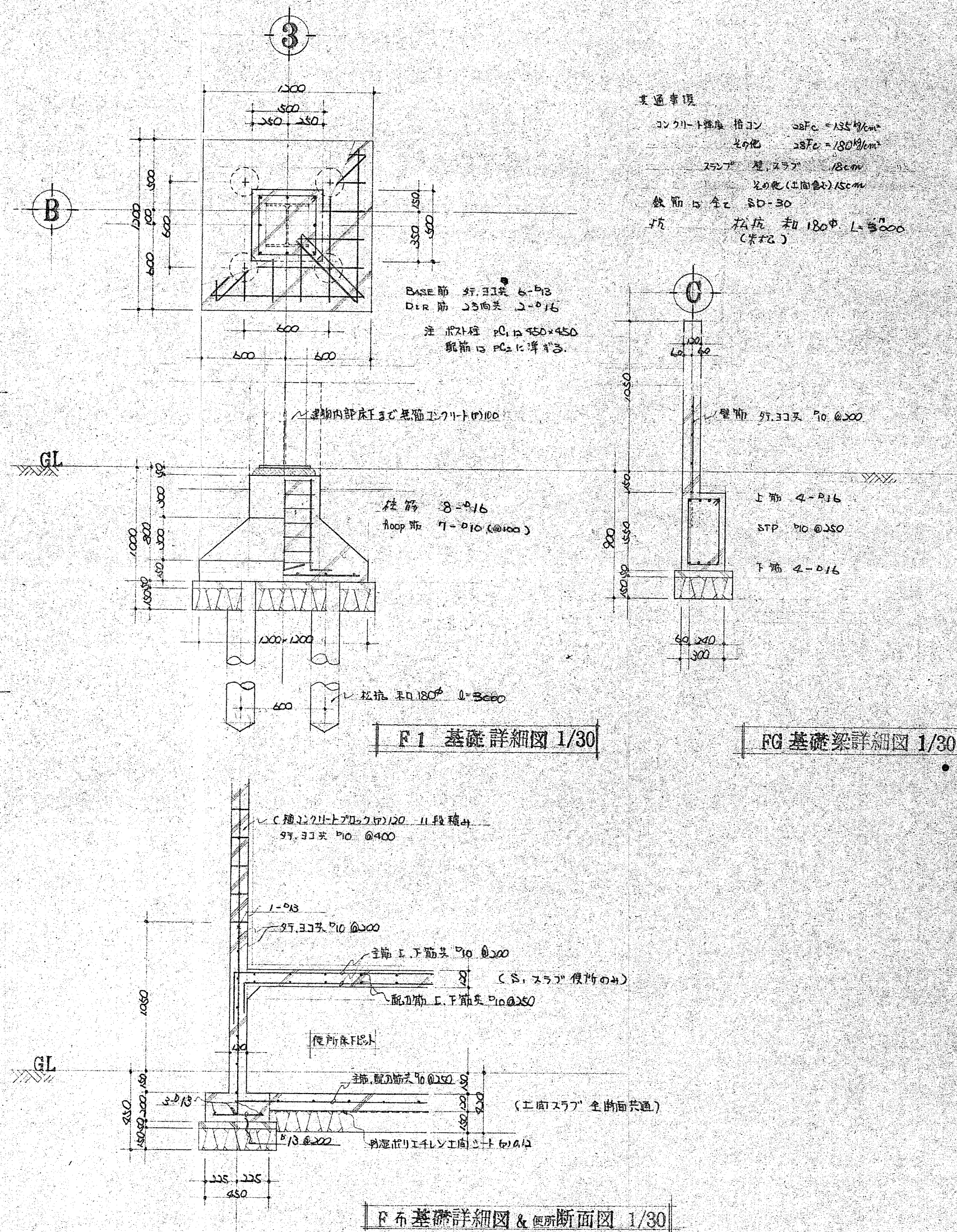
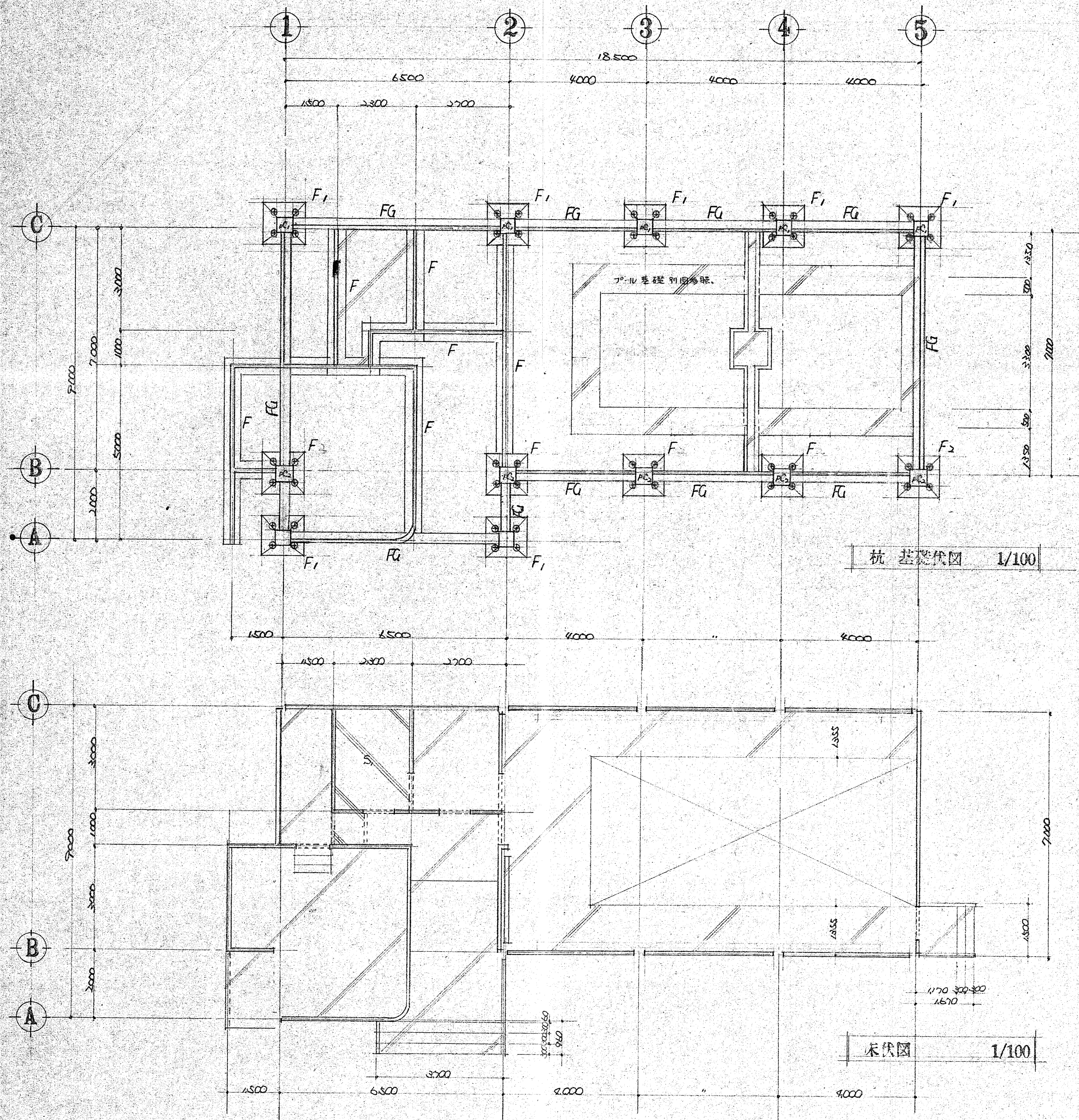
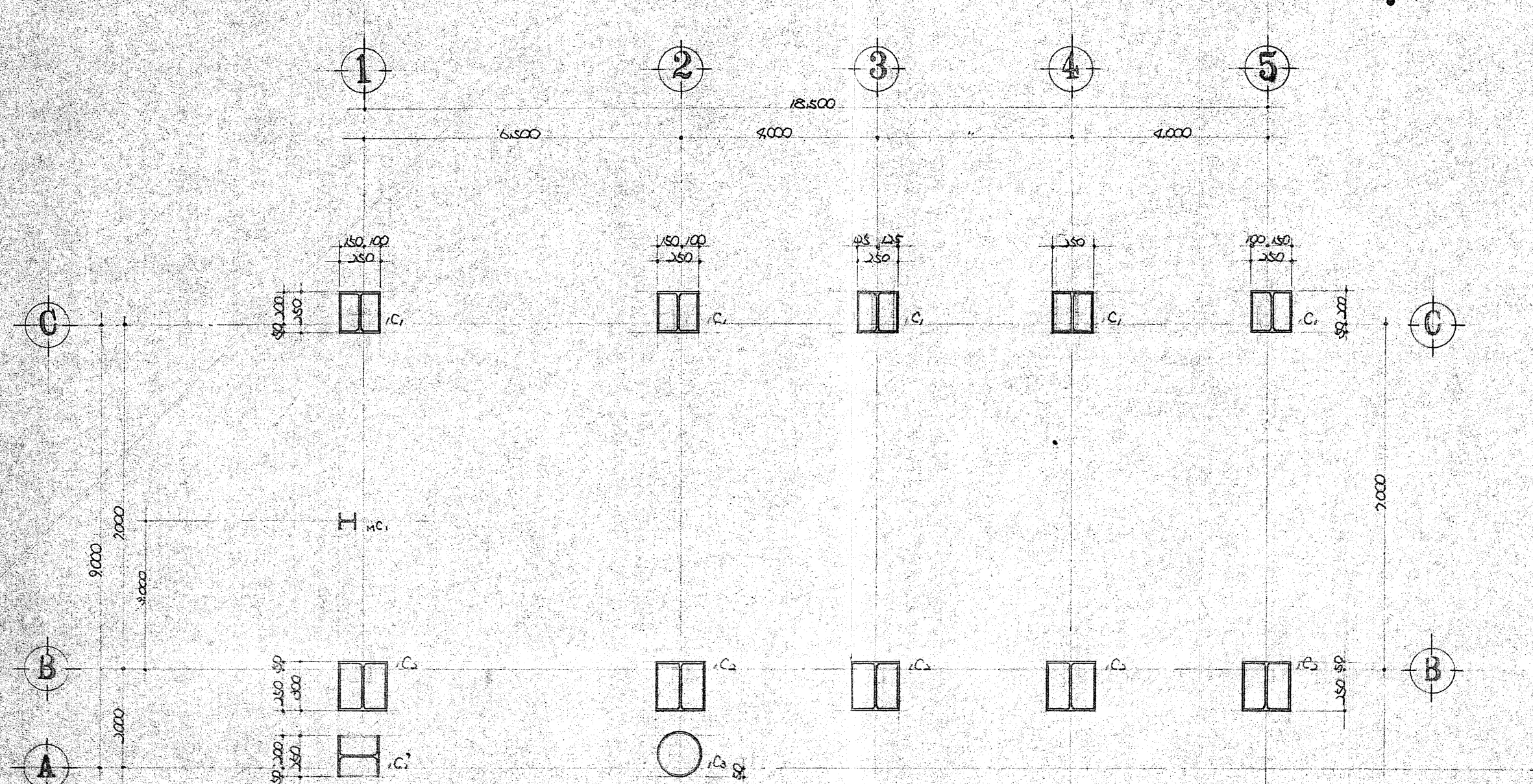
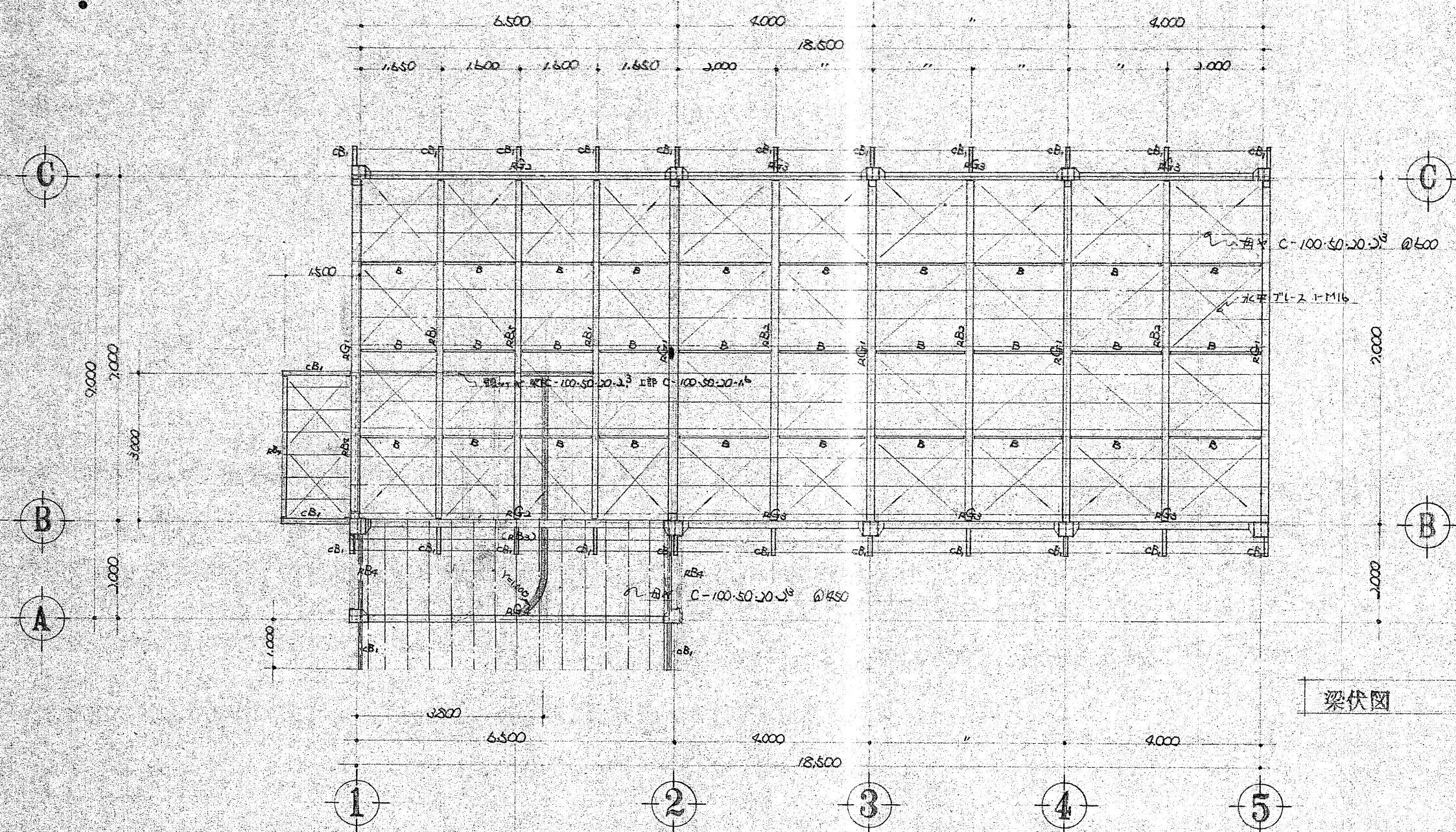






柱伏図 1/100, 1/30

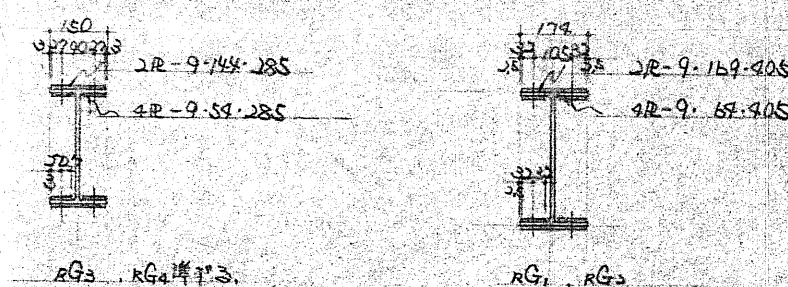


梁伏図 1/100

共通事項

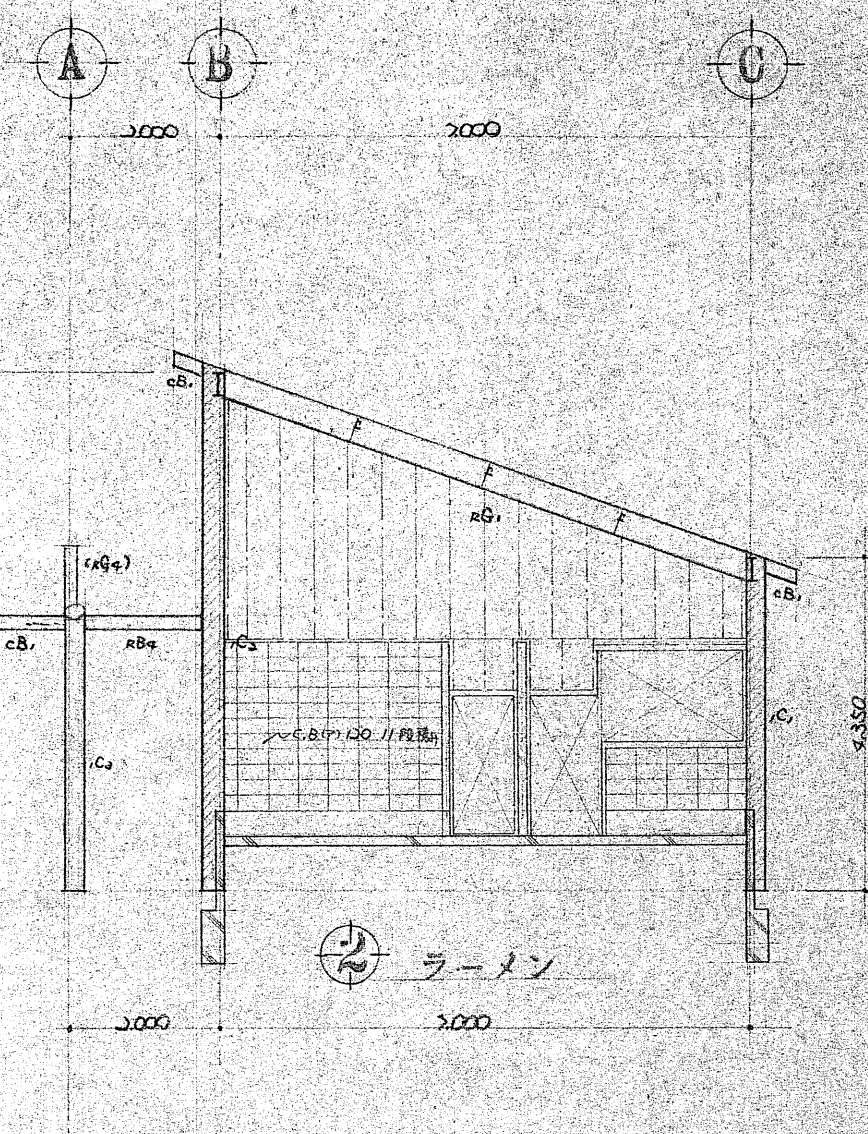
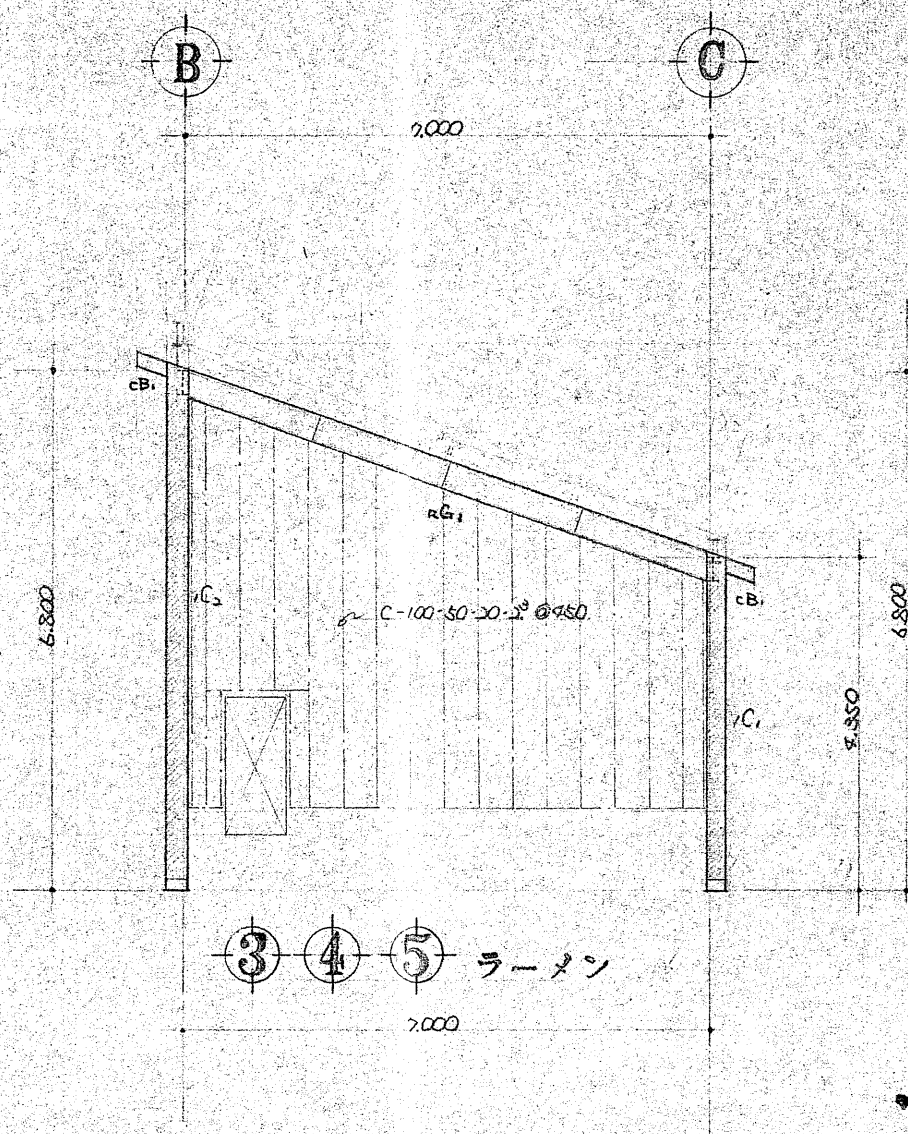
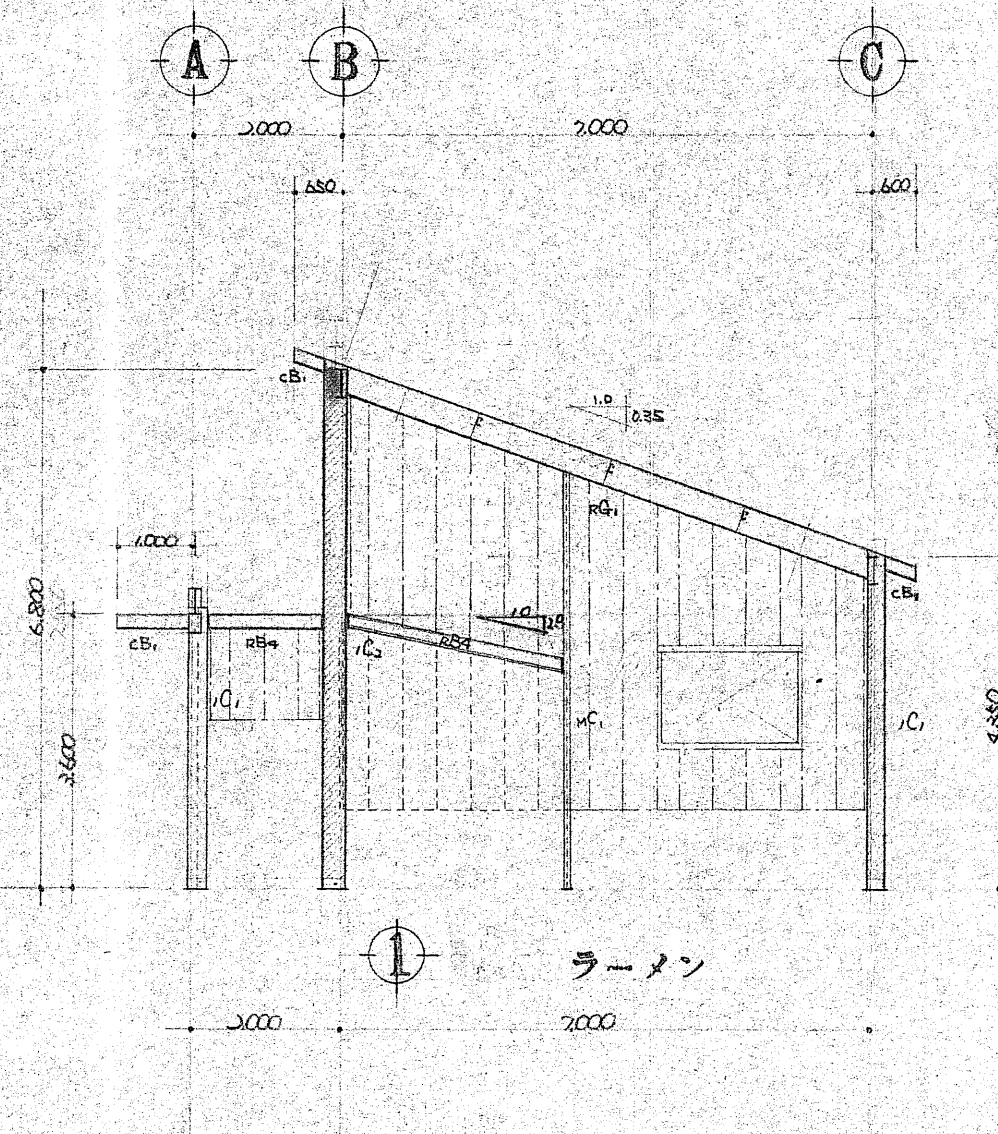
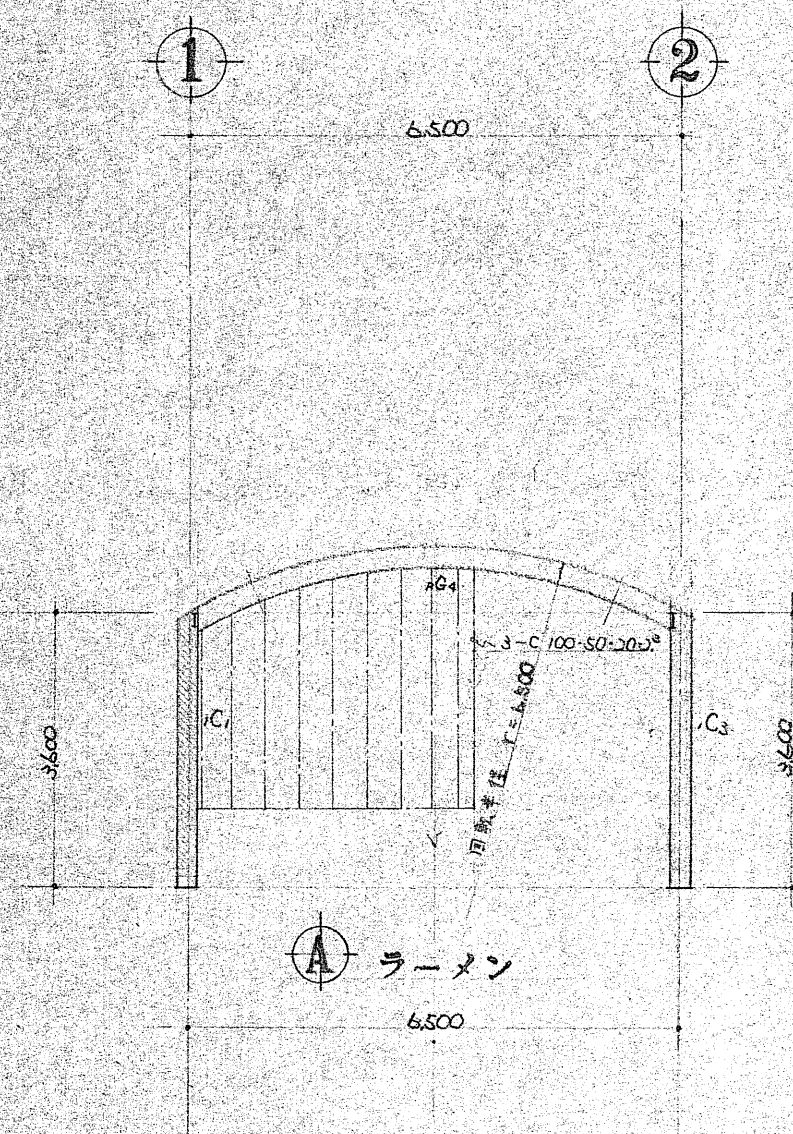
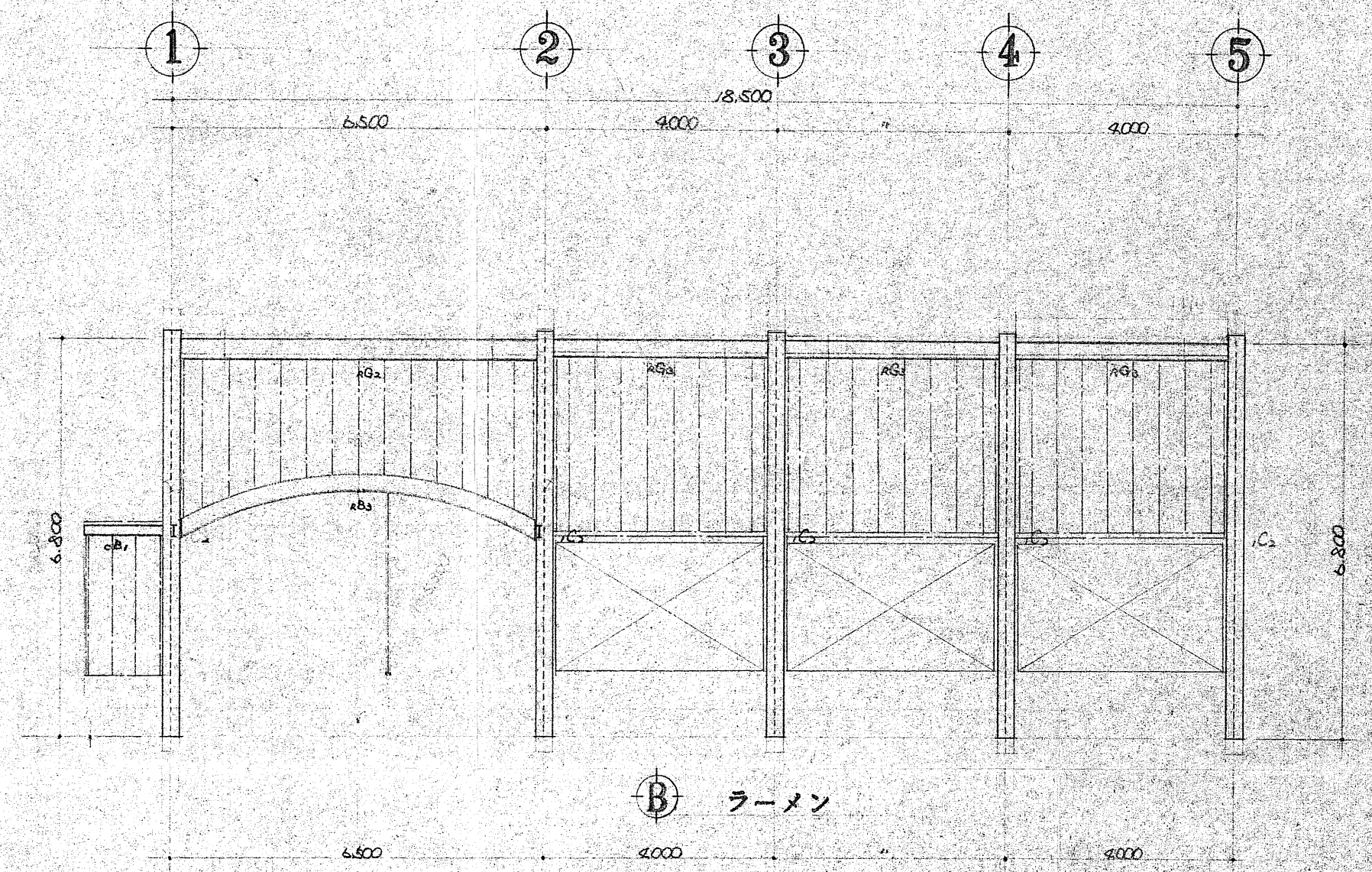
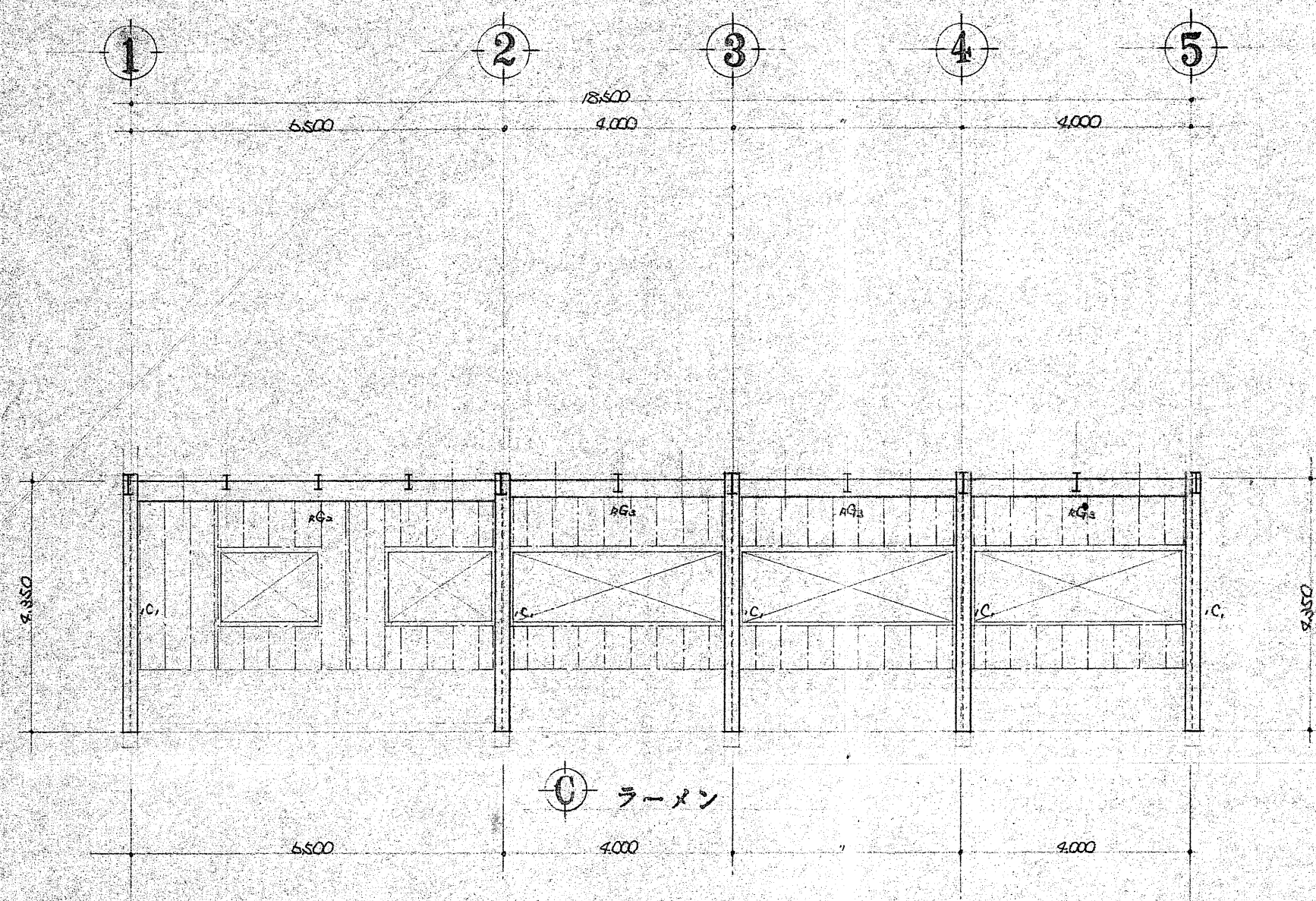
- ・明記なき鋼材は全てSS41、SSC41、高がけは全てF10T鋼材高がけはM16とする
- ・現寸図を作成し、監理者直会の上にて検査を行ない承認を得た後に加工を行う。
- ・明記なき溶接は標準溶接とする。
 スミ溶接 S = 両材厚のうち
 ツギ合シ Q = 両材厚のうち 1.00 (前角角度 45°)
 スカッチ Y = 20° とする。
- ・溶接完了後 監理者に連絡を行ない溶接箇所を査目視検査を行なう。

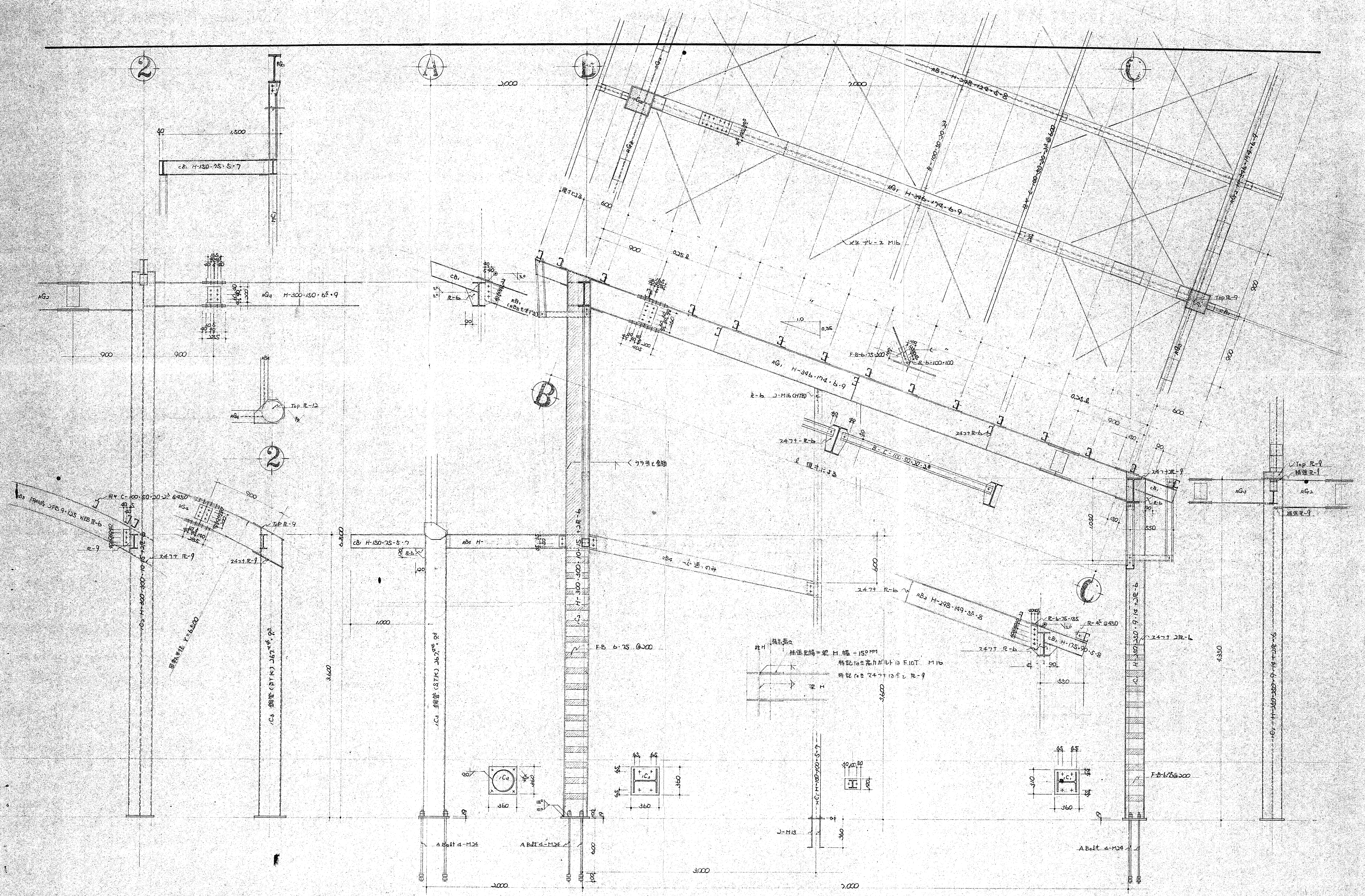
- ・図中明記なき継手は下記による。径 76mm の添板 厚は全て 4mm とする

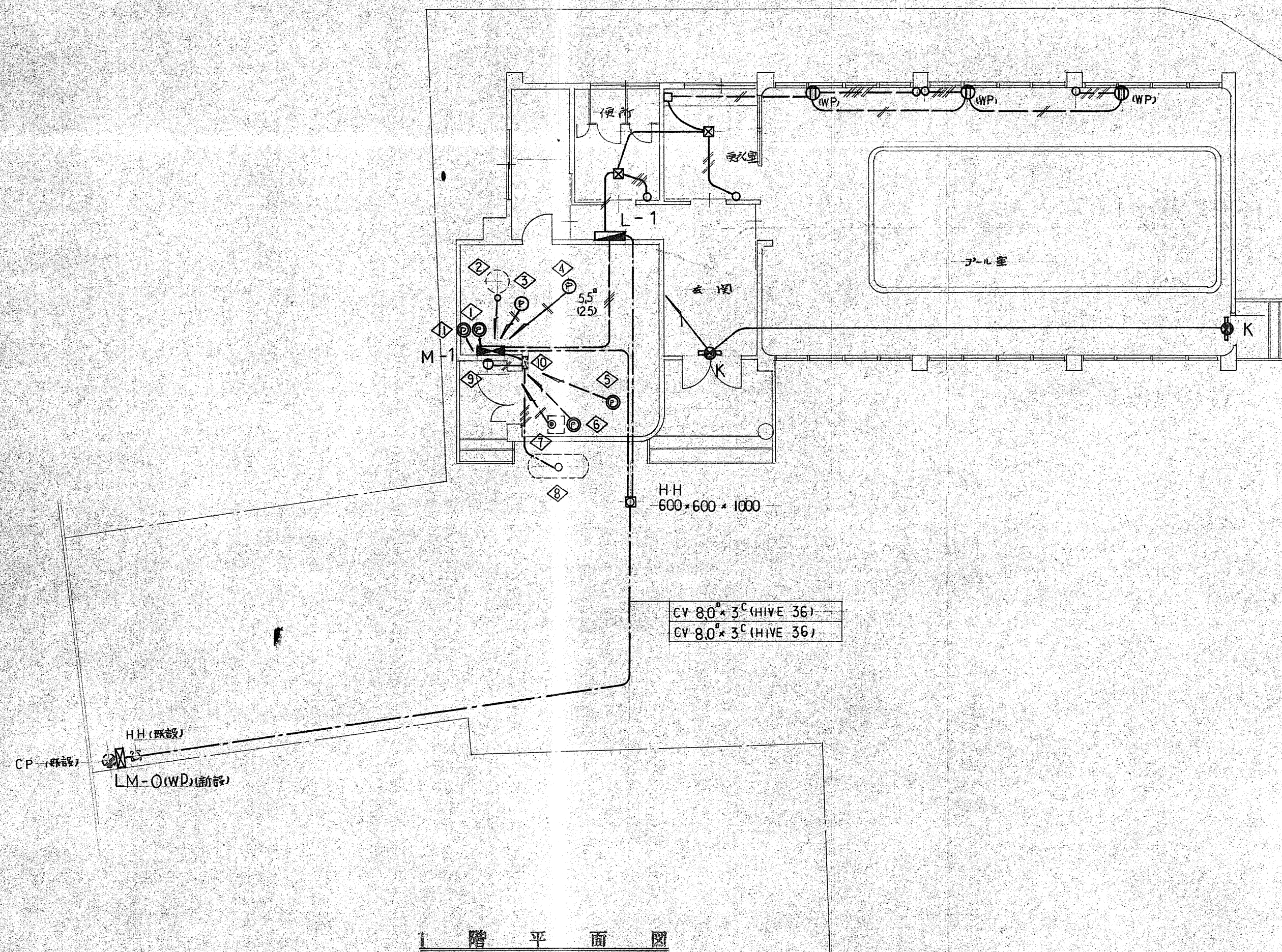


部材断面リスト

記号	断面	備考
IC1	H-250・250・9・12 + 2R-b	下部 FB 6・75 @200, IC1は補強筋なし
IC2	"-300・300・10・15 + 2R-b	"
IC3	鋼管 267.8φ・9.0	STK (一般構造用圧延鋼鋼管)
AG1	H-346・174・6・9	100・50・20・3φ @600
AG2	"	"
AG3	"-300・150・65・9	"
AG4	FRANG JFB-9・125 WEB 厚 6 加工	7-4 曲率半径 R=6500 半径 300
AB1	H-248・124・5・8	"
AB2	"-298・149・55・8	"
AB3	FRANG JFB-9・125 WEB 厚 6 加工	AG4に準ずる
AB4	H-150・75・5・7	"
AB5	"-250・125・6・9	"
CB1	"-150・75・5・7	"
CB2	C-100・50・20・3φ @600	左角部、R100 補強筋付出し部 9φ @950
CB3	"-100・50・20・3φ @600	"
CB4	C-100・50・20・3φ @450	(つなぎ棒) HTB F10T 1-M16 18φ4500の場合 C-100・50・20・3φ @450 建物内設置部 C-100・50・20・15φ @450
CB5	"	"
CB6	"	"
MC1	H-100・100・6・8	開口部架設用とする。







番号	名称	規格・寸法	単位
1	温水ポンプ	2.0×3 E 2.0 (25)	200 ^V
2	ボイラー	2.0×3 E 2.0 (25)	"
3	湯沸かしポンプ	2.0×2 E 2.0 (19)	100 ^V
4	蒸気ポンプ	2.0×2 E 2.0 (19)	"
5	圧入ポンプ	2.0×3 E 2.0 (25)	200 ^V
6	オイルポンプ	2.0×3 E 2.0 (25)	200 ^V
7	オイルポンプ	2.0×2 (19)	"
8	オイルポンプ	2.0×6 (28)	"
9	ポンプ	2.0×2 (19)	"
10	オイルポンプ	2.5×2 (25)	100 ^V
11	温水ポンプ	2.0×3 E 2.0 (25)	"